

会 議 録

会 議 名 嵐山町立学校統合準備委員会 第2回総務部会						
開 催 日 時	令和6年10月24日（木）			開 会	午後 5時00分	
				閉 会	午後 6時17分	
開 催 場 所	嵐山町役場 204・205会議室					
会 議 次 第	1 開 会 2 あいさつ 3 議題 (1) 新小中学校の学校名について (2) 新中学校の制服について (3) その他 4 閉 会					
公開・非公開 の別	公 開		傍聴者数		なし	
非公開の理由 (非公開の場合)						
委員出欠状況	部 会 長	林 雄一	出	委 員	八木原 夏実	出
	委 員	戸坂 千寿子	欠	委 員	安藤 淳之介	出
	委 員	石森 奈通子	出	委 員	高橋 誠	出
	委 員	関根 盛敏	出	委 員	横澤 紗智子	出
	委 員	荒川 統	欠	委 員	高田 享	欠

	委員	西川 光治	出	委員	小野川 和史	欠
	菅谷小学校 教頭	溝上 智恵子	出	七郷小学校 教頭	須長 雅紀	出
	志賀小学校 教頭	木村 由香利	出	玉ノ岡中学校 教頭	松本 信昭	出
事務局	教育長	下村 治		教育総務課 課長	高橋 喜代美	
	副課長	尾針 雄介		指導主事	吉井 大輔	
	指導主事	神田 貴裕		主任	吉野 祐介	
	主任	篠崎 照				
次第	て ん 末					
1 開 会	事務局					
2 あいさつ	林部会長					
3 議題 (1) 新小中学校の学校名について		林部会長が議長となり、議事を進行。  事務局より、新小中学校の学校名について、資料に基づき説明した。 ・学校名選定プロセス（案） ・令和11年度開校嵐山町立小中学校名選定要項（案） ・嵐山町立小中学校 学校名選定スケジュール（案）  事務局の説明後、質疑を諮り、以下質疑回答。				
	松本教頭	12月9日の専門部会による協議と選考は何をするのか。				
	事務局	11月1日から11月30日の学校名募集期間で出たすべての案を委員の皆さんに公開し、意見交換を予定している。				
	林部会長	出された案すべてを選考対象とすることはできないので、省ける案は省く作業を行うイメージでよろしいか。				
	事務局	その通り。なお、1次選考と2次選考はWEB投票を予定している。準備が整い次第委員の皆さんへQRコードやURLを送付するので投票をお願いしたい。				

	林部会長	投票は委員一人3票とあるが、必ず3票の投票が必要か。
	事務局	要項で3校名以内としているので、必ずしも3票というわけではない。
	西川委員	校名を募集するのは小学校と中学校の両方か。
	事務局	校名は小学校と中学校それぞれで募集する。新校は小中一貫教育を行っていくが義務教育学校ではないので、例えば「嵐山学園〇〇小中学校」ということにはできない。
	松本教頭	つまり投票は小学校3個、中学校3個の、合計6個の案に対して投票できるというイメージでよろしいか。
	事務局	その通り。
	松本教頭	案の募集について、学校から子供たちへ何か働きかけは必要か。
	事務局	案の募集は強制ではないが、こういったものがあるというような働きかけはお願いしたい。募集も紙媒体ではなく電子媒体を想定しているので、用意ができ次第ご連絡させていただく。
	林部会長	学校名の募集に関することについて、事務局案のとおりでよろしいか。 【異議なし】
(2) 新中学校の制服について	事務局	事務局より、新中学校の制服について、資料に基づき説明。事務局の説明後、質疑を諮り、以下質疑回答。
	関根委員	制服には体操着や上履きは入るのか。
	事務局	ここでお話している制服は学生服のみを想定している。体操着や上履きなどについても今後協議していかなければならないと考えている。
	関根委員	制服がない学校に関する説明があったが、制服がないことへの子供たちの評判はどうか。私服は格差が出る。制服はあった方が良いに決まっている。一方で体操着は何でも良いと思う。指定されている体操着は値段が高すぎる。
	事務局	子供たちの評判は把握できていない。制服の導入については、今後保護者や統合準備委員の意見、また中学生の意見を聞いたうえで導入するか決めていく。次回またはその次の部会には、導入するか否かについて決定したいと考えている。
	松本教頭	仮に制服は導入しないとなった場合、体操着は導入するのか。制服ではなく私服であるならば、体育の授業も体操着ではなく体育ができる私服で良いのではないかという考え方もあると思う。

事務局	<p>前回の部会で私服になったらルール作りが大変なのではないかという意見をもらったが、私服と決まったなら「この私服は良い」「この私服はだめ」ということにはできないと思っている。すべて自分の判断でやるということになる。つまり、私服になった段階で体操着を揃えるという考えはないと考えている。今後部活動の大会などに出場する際におそろいのジャージがなくてはならないとなった場合などは、その範囲で検討することになるのかなと考えている。しっかりと子供たちの意見を聞き、参考にしながら議論をして決めていく必要がある。</p>
西川委員	<p>新校が開校したときに新しい制服を着るのは今の小学2年生であるが、果たして小学2年生へ制服について聞いてもしっかりとした意見が言えるのかどうかもわからない。また、新しい制服を着用しない今の中学生に聞いてもどうなのだろうと思う。しかし一方で、こども基本法の関係で子供たちの意見はしっかりと聞きながら進めていかなければならないということもある。</p>
事務局	<p>小学2年生に意見を聞くことは難しいのではないかと考えている。</p>
西川委員	<p>これから受験を控えた中学3年生についても、時期的に意見を聞くのはなかなか難しいのではないかと。</p>
事務局	<p>制服に関するアンケートは〇×方式の簡単なものを想定している。学校名のアンケートについても強制的なものではなく、子供たちには案があれば是非お願いしたいというような働きかけをお願いしたい。</p>
松本教頭	<p>学校の負担等を考慮し、できたらアンケートは部分的ではなく一編をお願いしたい。</p>
事務局	<p>制服に関する〇×アンケートについては学校でタブレットから回答していただくことになると思うが、学校名の募集については学校活動中にしてもらうことは想定しておらず、案内のみさせていただき、各家庭で保護者と一緒に応募フォームより入力してもらうことを想定している。</p>
松本教頭	<p>制服に関する〇×アンケートは全員が必ず回答してもらう必要があるということか。</p>
事務局	<p>お願いしたい。</p>
林部会長	<p>資料の中で「制服について保護者の意見を伺う」とあるが、どのように行うのか。</p>
事務局	<p>全保護者に意見を聞きのではなく、委員の方々に意見の集</p>

		約をお願いしたい。次回の部会で発表いただきたいと考えている。
	西川委員	制服の○×アンケートも学校名の募集と同様に、中学生がタブレットを持ち帰って保護者と回答を入力していただき、その際に意見等も併せて入力できるような形にはできないのか。
	事務局	可能かと思う。やり方については確認させていただく。
	高橋委員	仮に保護者の意見をタブレットで聞くことができないとなった場合、我々委員は周りの保護者の意見を集約する必要がでてくる。次回の会議で集約結果を報告するとなると今の段階で意見集約の必要があるかどうかを把握しておく必要があるが、いかがか。
	事務局	意見を集約する必要があるかどうか、なるべく早く確認し、電子メールで報告する。
	林部会長	アンケートの取り方は事務局一任でよろしいか。 【異議なし】
(3) その他	事務局	事務局より、小学生の制服導入の必要性について、委員の皆さんの意見を聞きたい旨を説明し、以下各委員より意見をいただいた。
	安藤委員	必要ないと思う。中学生であれば、例えば暑いときなど自分の判断で着脱することは可能かと思うが、小学生にはそれがまだ難しいのではないかと思う。それならば決まった制服は必要ないと思う。
	石森委員	必要ないと思う。小学生は体格が変わる時期であり、制服の買い替えに伴い経済的負担が増える可能性がある。兄弟がいれば尚更のことかと思う。
	溝上教頭	必要ないと思う。小学生は休み時間に校庭で遊ぶ。制服があるとそういった時間の妨げになる。体操着についても、学校指定のものがあると買い替えの際の経済的負担が大きいので個人的には必要ないと思っている。ただしその反面、現在制服がなく校則がないという中で、最近の小学生の私服は華美になってきているということもあり、「どの範囲までが相応しくないのか」、「どこまで指導すべきなのか」迷うことがある。制服と校則に関することなので、ここで意見を述べさせていただいた。
	須長教頭	必要ないと思う。制服となるとシャツやスラックス、スカートなど、それなりのものになると思うが、小学生はそれらを自分自身で管理することはまだ難しいのではないかと

		思う。
	関根委員	個人的に制服はあった方が良いと思っていた。今は安価で購入できる制服もあると思う。しかし、現場にいる先生方の意見を聞くと必要ないのかなとも思っている。体操着についても、もっと機能性があり安価なものがたくさんあると思うので、体操着は必要ないのかなとも思っている。
	木村教頭	必要ないと思う。メリットとデメリットを考えたとき、今までどおり私服である方がメリットは多いと思う。
	松本教頭	必要ないと思う。管理ができる、できないという話ではなく、子供たちの学校活動に視点を置いたときのメリットとデメリットを考えると、やはり制服はない方が良いのかなと思う。
	関根委員	嵐山幼稚園のように、お揃いで羽織るものが一つあるだけでも統一感が出るのではないか。学年ごとに校章が入った色違いのポロシャツなども良いと思う。
	横澤委員	現在決めかねている。前回の会議で安価な制服ということでユニクロを提案した。私服も高いものは高いので、安価なものにできれば制服もありなのではないかと思う。一方で先生方の意見を聞くと私服でも良いのかなと思う。様々なことが頭の中を駆け巡っている状況。
	八木原委員	迷っている。制服は気候に合ったものにできるのか疑問がある。子供は体温が高い。気候や自分の体感に合った私服を着ることができた方が良いのかなと思う。中学生は受験があるので制服はあった方が良いと思うが、小学生は悩ましいところがある。
	事務局	委員の皆さんから小学生の制服についてたくさんの意見をいただいた。「基本のラインは私服で良いのではないか」ということと、「私服に+αで何か統一感が出るものを導入しても良いのではないか」ということで、意見として受け止めた。小学生の制服については、今の段階では早急な議論は必要なく、今後議論が必要になった時には、改めて委員の皆さんで議論をお願いしたい。
	事務局	次回総務部会は、12月10日(火)17:00からでいかがか。 【異議なし】
4 閉 会	事務局	

以上、会議のてん末を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

令和6年11月5日

部会長

林 雄一

---

